

あかるいまち21 元気に生協強化月間開催中！

No.1197 2018年11月30日 組合員活動推進課 082-532-1264

	11月累計	2018年度
組合員ふやし	221人	928人
出資金ふやし	2525万円	7,387万円
純増	▲17万円	669万円

← 9/25~11/29日現

月間最終週で訪問行動2回・2人の加入へコープ五日市診療所

コープ五日市診療所では、生協強化月間の最終週となる11月26日と29日に、患者さんで未加入の方の訪問行動を行いました。26日はその日のうちに加入はなかったのですが、お話できた方が2日後に診療所を受診され、その時に加入されました。29日は、ご夫婦で診療所利用されている方で、奥様が未加入の方にお目にかかることができました。今は、個人での加入をお願いしていると説明し、その場で加入していただくことができました。加入手続きの後、お庭のもみじがきれいに色づいてきているんですよとお庭に案内してくださいました。支部の行事にも関心があるとのこと、いろいろな活動参加もお勧めしたところでした。



まわりの人に勧めよう！ がんでトップの 大腸がん検診月間スタート直前学習会



12月1日より来年2月末までを「大腸がん検診月間」として、2200人を目標に、広く大腸がん検診をお勧めする期間として取り組んでいます。月間スタートに先立って、11月28日に大腸がん検診学習会を開催し、38名の参加がありました。講師は、福島生協病院消化器内科医の池本吉博医師。研修医時代の熱いお話を交えながら、大腸がんの特徴や予防などについて詳しくお話しいただきました。大腸がんは、患者数がこの30年で5倍に増え、がん疾患の中で胃がんを抜いてトップになったということです。食事・運動・飲酒・喫煙の大腸がん発生との関係や、大腸のどこにガンができたかで自覚症状がどう変わってくるのかということも教えていただきました。また、大腸がんキットを使った便潜血検査をきっかけに大腸の内視鏡検査を勧められ、ポリープが発見される確率も高いそうです。参加者からは「郵送でできる便潜血検査が、病気に気付くきっかけになるかもしれない。病院に行くよりも気軽だから、自信をもって地域で勧めたい」と、意気込む発言がありました！

わざわざ医療機関まで出向かなくても受けられる、とても身近な検診です。ご家族やお知り合いに広げていきましょう。

うんとこしょ！どっこいしょ！

各支部目標合計8割達成まであと ☆ 20 ☆